

## 統計

鋼の產額極めて僅少なるに在り、生産總高の八十八%餘は平爐鋼にして、九%弱は鹽基性ペセマー鋼なり、其他は堺

堺鋼の〇、九八%、電氣爐鋼の〇、八八%あれと一%に達す

るものなし、昨年中の鋼鐵軌條の製出高は千九百十四年に

### ● 奥太利匈牙利の千九百十五年に於ける鋼產額

奧太利、匈牙利の昨年中の鋼生産高は、千九百十四年に於て減少したる記録を回復し、千九百十三年の產額を超過すること、三千六百〇七噸なり、奧太利、匈牙利、ボスニアに於ける各生産高は次表の如し。

奥太利 匈牙利 ボスニア

酸性ペセマー鋼

四九二噸

鹽基性ペセマー鋼

二四一〇四五

平鍊

一六七二、七六六

電氣爐

四、七一五

堺

一九、一五七

鍊鐵

二五、五三〇

鋼

二二、七四〇

計

一、九七八、八〇二

一、九七八、八〇二

六八八、二六七

一九、一五七

最近五箇年間に於ける鋼產額は次の如し。

種別

年

一九一

一九二

一九三

一九四

一九五

一九六

一九七

一九八

一九九

二〇〇

二〇一

二〇二

二〇三

二〇四

二〇五

二〇六

二〇七

二〇八

二〇九

二〇一〇

二〇一一

二〇一二

二〇一三

十五噸を出たせり。

(Iron & Coal Trades Review 4. 7. 1916 所載)

### ● 昨年度本邦鑛產額 (一割三分五厘增加)

大正四年中の鑛產價額は製鐵所の生産を除き一億七千五百五十九萬餘圓に上り前年に比し二千九百〇二萬餘圓(一割三分五厘)の増加を示したり而して金屬鑛物に在りては市況概ね好況を呈し殊に時局の爲め著しく市價昂騰せるあり延いて其產額増加し金屬總價額を前年に比すれば三千五百七十三萬餘圓(五割七分強)の増加となれり然るに非金屬に在りては市況概ね良好ならず特に本邦總鑛產價額の過半を占めつゝある石炭の不況に因つて千五百二十八萬餘圓の減少を見るに至りたる爲め如上の増加に止まりたるものとす今主要鑛物に付て概況を述ふれば左の如し

は六分強の増加となれり

▲銅 前年戦亂の發生後は輸出殆んど不能となり一時大打撃を受け惹て事業を縮少し若くは休止するものを生せしか三四月の交より軍需品の増加に依り漸次好況を呈し價格亦漸騰の状況なりしを以て爾來大に活氣を示し特殊の事情あるものゝ外何れも増産し產額に於て約七分價額に於ては三割七分強(千四百六十六萬餘圓)の著しき増加を示せり

▲安質母尼 軍需品たる關係上需要の增加價格の暴騰に依り產額に於て約二倍二價額に於ては七倍五(七百二十二萬餘圓)の著しき増加を示したり

▲亞鉛 亦安質母尼と同様の市況を呈せしに恰も大阪亞鉛鑄業會社及び三池亞鉛製鍊所等の設備完成するありて產額に於て約二倍六價額に於ては八倍四(千百五十八萬餘圓)の著しき増加を呈したり

▲石炭 戰亂以來外船來航少く從て燃料炭の需要著しく減少し又船腹缺乏の結果運賃の暴騰となりて輸出上大打撃を受け加ふるに内地工業用炭亦不振にして時炭著しく増加し爲に九州に於ては前來の採炭制限を實行せしに因り產額に於て約八分價額に於ては一割九分(千五百二十八萬餘圓)の減少となれり

▲石油 黒川油田の増産に依りて約一割一分を増加せしか爲め市況は不振たるを免れす年末に至り活況を呈するに至りしも價額に於ては五分弱の増加に過ぎざるなり

▲硫黃 前年來の不況に依り主產地たる北海道に於ては生産抑制の申合を爲し之を實行せし状況にして年末に及び市況頓に活況を呈するに至りしも產額に於て約三分價額に於て五分の減少となれり

### 尙ほ鑛產額を表示せは左の如し

鑛種 單位	數量	價額	前年に比し ▲増△減▲
金砂 (匁)	二、一九〇、三五四 二一、五七七	一〇、八〇四 <sup>千円</sup>	一六三 ▲三・五九
銀銅鉛 (斤)	四二、四六九、六一五 一二五、六九二、七三二 七九四〇、五九三 一、七九一	五、二八七 五三、七三一 九七六 一二 九・二四 一四・五八 一八〇	五五 一五〇 一五 一五〇 九二 九・四四 八・六二
蒼鉛 (貫)	五、八三八		

鐵(斤)	五六九、四九四	五三一	二五・三三	二五・四三	七五八
水銀(斤)	一三、八六七、九六一	八、一八九	一一・六〇	七四・七〇	
亞鉛(斤)	四五、五一〇	一五	九八	四四・九五	
亞鉛鑛(鉛)(斤)	六三	(圓)一六八	三二	一一・五四	
鉛鐵(鉛)(砸)	六四、八九七	二、四九七	▲一・二二	八九	
鉛鐵(鉛)(砸)	一七三	七	五・八七	▲四・〇七	
鉛鐵(鉛)(砸)	一、一六八	一二五	六・九〇	六・七〇	
鉛鐵(鉛)(砸)	一、一六四	一二五	六・九〇	六・七〇	
鐵鑛化(鉛)(砸)	一八、〇〇九、九三一	三七九	▲四・一七	▲三・六八	
鐵鑛化(鉛)(鉛)(貫)	七九七、一七一	六二	四・一三	一〇・九七	
鐵鑛化(鉛)(鉛)(貫)	六、八九八、八六五	三一三	五・一五	九・六八	
鐵鑛化(鉛)(鉛)(貫)	九九、三五四	四七七	九・〇九	一五・四四	
鐵鑛化(鉛)(鉛)(貫)	二四、八〇九	二一	四四	九・〇九	
重石鑛(鉛)(斤)	一五、三九二、八二四	五九九	五・〇九	一八〇	
重石鑛(鉛)(斤)	一、一〇九、九二四	三二	一・六〇	三・二五	
燒鑛(鉛)(斤)	二〇、四九〇、七〇二	六五、〇六八	八一	一九〇	
燒鑛(鉛)(斤)	一〇〇、一〇七	一九五	四八	一九〇	
黑鉛(鉛)(斤)	一、九五	一〇八	一〇八	一〇八	
亞炭(鉛)(砸)	二、六一三、二八一	一〇、〇七〇	一〇八	一〇八	
石炭(鉛)(砸)	五二六、七五九	五二	一五	一五	
土瀝青(鉛)(貫)					
硫黃(鉛)(斤)	一〇二、三四二、七八〇	一、九〇二	▲二六	▲一五	
硫黃鑛(鉛)(貫)	四、五七九、八八八	九二	九・四四	八・六二	

(備考)本表中には製鐵所の生産を包含せず亞鉛鑛は輸出に係る分のみを計上したものとす

### ●事業界趨勢

三井銀行の調査に據れば本年六月中の新事業及び擴張計劃資本金額は新設二千九十七萬九千九百圓擴張二千二十七

萬圓合計四千百二十四萬九千九百圓を示せり此の合計を前月に比すれば千九百二十六萬六千百圓を減少し前年同月に比すれば千百一萬九千四十圓前々年同月に比すれば二千百四十一萬七千四百圓を何れも増加せり

(単位千圓▲印減)

	新設	擴張	合計
六月	二〇、九七九	二〇、二七〇	四一、二四九
前月比較	▲一四、三五二	▲四、九一四	▲一九、二六六
前年同月比	一〇、一七九	八四〇	一一、〇一九

次に一月以降六月までの累計を見るに新設二億一千餘萬圓擴張二億千二百餘萬圓合計四億二千三百餘萬圓なり此合計を前年同期に比するに一億九千九百餘萬圓前々年同期に比するに一億七千八百餘萬圓を增加せり事業別左の如し

(單位千圓)

	新設	擴張	合計
銀行	四、六六〇	四九、九三八	五四、五九八
信托金融 績	四、九九〇	二五	五、〇一五
紡	二二、七四七	三三、六五〇	五六、三九七
電	三一、六八三	一六、一八五	四七、八六八
瓦斯	八一〇	二八〇	一、〇九〇
鐵	一六、〇二六	二四、〇八〇	四〇、一〇六
水產	一七〇	七三九	九〇九
鐵道軌道	一一、〇八〇	一三、八八九	二四、九六九
航運	一三、二七〇	五、五〇〇	一八、七七〇
保險	二五、五〇〇	七、〇〇〇	三二、五〇〇
倉庫	四四〇	一、五五五	一、九九五
製造工業	六二、八七九	五三、二五七	一二六、一三六
商業其他	一六、五七〇	六、三二八	二二、八九八
計	一一〇、八二五	二一二、四二六	四二三、二五一

次に大正五年一月以降新設資金及び拂込金累計及び株券債券拂込金等の累計左の如し

	新設資本金及拂込金累計	資本金	拂込金	社債借入金
銀行	九、二八〇、五〇〇	三、四七二、〇〇〇	一七、七九二、〇〇〇	一九九、六六六
會社	一六九、八九四、三三九	六七、〇〇二、九四一	二七、二七八、〇〇〇	一七八、三三〇
合計	一七九、一七四、八二九	七〇、四七四、九四一	三五、〇七五、〇〇〇	

前年比較 一三八、二四一 六一、四二四 一九九、六六六  
前々年比較 六〇、二三七 一一八、〇九三 一七八、三三〇

### ●新設資本金及拂込金累計

	資本金	拂込金	社債借入金
銀行	九、二八〇、五〇〇	三、四七二、〇〇〇	一七、七九二、〇〇〇
會社	一六九、八九四、三三九	六七、〇〇二、九四一	二七、二七八、〇〇〇
合計	一七九、一七四、八二九	七〇、四七四、九四一	三五、〇七五、〇〇〇

### ▲株金債券拂込金

七月中概算

一月以降累計

	株券	債券	合計
	九、五六七、五七〇	五、八六五、〇〇〇	一五、四三二、五七〇
	七八、二六四、六一九	三〇、九六四、〇〇〇	一〇九、二二八、六一九

### ●全國水電馬力數 (二百四十四萬馬力)

遞信省最近調查に依れば我國發電水力許可地點數は八百七十五、河川數六百七十四、馬力數二百四十四萬七千五百十七にして其内地點數の重なるものは福島四十六新潟三十長野五十二栃木五十三群馬五十靜岡四十八岐阜四十七京都三十四等なるか尙細別せは次の如し

	河川數	地點數	馬力數
府縣			
北海道	一八	二四	五二、五八〇
青森	六	六	八、五七六
秋田	二〇	二五	二五、六二〇
岩手	二二	二三	八、七七二
宮城	一九	一九	一六、四四七
福島	一五	一五	二三、三二八

愛徳香山廣岡兵島鳥和大奈京滋福石富岐三愛靜山千東埼茨群榜新福  
奈

媛島川口島山山阪良都賀井川阜山重知岡梨葉京玉城馬野木鴻島

二五二三七三五三一四三六三四一四二五三一六一四一四一五四一四一五四一四〇、七四六三二八、八五四一四、五二〇一七、四五五六五

三四一六七〇九五二九七六一三四七一六九二四八二九三一六一五〇五三五二三四一六一四一四二一〇〇、七一七二七三、五〇二二六〇、三九〇二三、七一九一九、三二〇四八、七四三一八、五九五三七、八一〇三〇、五七三七、六五五

一一五、五七七八九、三八〇一一、四五二一〇、八三六五、七六七一〇、八三六五、六九三五、五一六二六、三八四

高福佐長大熊宮鹿兒島崎分本計

一三六六一五一五一三一七

一七五七二三一四一四

七、六四三三、五一四二〇、〇一八五八〇一五三、四五八四六、八六三四、七七五四〇、一五二

一七五七二三一四一四

七、六四三三、五一四二〇、〇一八五八〇一五三、四五八四六、八六三四、七七五四〇、一五二

## ○合衆國鐵鋼組合の千九百十五年年報

總收入增加は千九百十四年に比し一億六千二百二十六萬八千六百五十六弗即ち三割増し純益五百八百七十三

萬二千三百九十六弗即ち八割二步增

十二月三十一日を以て終了せる千九百十五年の全年の計算を示せる合衆國鐵鋼組合の第十四回年報告は、千九百十四年の報告に比し、株主にとりて遙かに愉快なる記事を掲載せり千九百十四年の營業成績は、優先株全額配當及普通株に對する三分の配當により、千六百九十七萬千九百八十三弗の不足を生ぜしに對し、千九百十五年に於ては優先株全額及普通株に對し一分二厘五毛を配當し、證券發行に依る負債額千六十六萬九千五百六十六弗を償還して尙ほ四千四百二十六萬三百七十四弗の剩餘金を生ぜり此の一年の總收入は七億二千六百六十八萬三千五百八十九弗にして、千九百七年に於ける三千萬弗、千九百十三年に於ける七千萬弗の超過に次ぎ協會の歴史に於ける第三回の最大收入なり

セメントを除きたる諸種製產品の各註文元への船積は千九百十五年に於ては千九十八萬二千四十八屯にして、千九百十四年に比し百二十七萬二千三百四十七屯の増加なり、千九百十五年の價格は前年の價格に比し、國內取引に於て一屯に付平均二十六仙外國取引に於て一屯に付四弗十九仙の高値にして國內取引の一屯當りの平均增加額は一弗五仙に當る、左に千九百十四年、十五年兩年分の會計年表を對照せん

### 收 入 の 部

	千九百十五年	千九百十四年
總收入賣上高及利益	一三六、六五〇、五九三	一五八、四四〇、九三
生產費 及 經常費	五四、五三〇、七七〇	五八、四四〇、九三
管理費 及 公 費	一九、五九六、〇五四	一八、四〇九、七〇九
租 稅	一三、六四〇、一八四	一三、六四〇、一八四
割引料 及 利子	三一、七五〇、五九一	三一、七五〇、五九一
殘 額	一四五、五五〇、一五三	一四五、五五〇、一五三
雜種製品工事收入及地代 投 下 資 本 收 入	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
附屬諸會社に對する利益配當額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
殘 額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
附屬諸會社に於ける純益	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
純 額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
減價償却其の他	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
殘 額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
債券利子及減債基金	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
殘 額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四
各種債權整理額	一三、五五〇、九〇七	一三、五五〇、九〇四

配當しえべき金額  
優先株配當高  
普通株配當高  
剩餘金

一五八、四三〇、九三七  
一五三、六六七、〇〇〇  
六三、五三〇、九三七  
一五、三九〇、七九〇  
不足 一六、九一、九二三  
一五、三九〇、七九〇  
一五、三九〇、七九〇

瑞西露諸日伊獨佛和丁埠英米英  
植民國 地國國抹蘭國國威本公司牙典

◎世界船舶の遭難數 最近米國新聞の所報に依れば開戦以後本年五月末に至る二十二箇月間の世界各國の損害を見るに英國最も多く百六十二萬三千餘噸に上り佛國之に次いて二十萬三千餘噸を失ひ獨逸は十七萬八千餘噸を以て第三位に座し諾威は十五萬餘噸を殺され、伊太利八萬五千餘噸、和蘭八萬四千餘噸の順位にして他は何れも五十萬噸以下に下れり此等の損害が各國に如何なる影響を及ぼせるや、試みに千九百十五、六年度ロイド・レヂスター所載の各國所有船舶噸數に對する前記遭難噸數の割合を見るに次表の如く佛國の受けし打撃は最も多く即ち所有船舶噸數の八分八厘を失ひ英國は八分三厘、諾威は五分九厘を損し中國の損害が比較的大なるは注目を要すへし

	遭難噸數	百分率
一、六二三、七六六	八・三	○・二
三、四六四	一・七	一・七
一〇、三七七	一・七	一・七
一七、四七八	一・七	一・七
一〇、三七七	一・七	一・七
四〇、六五三	一・七	一・七
八四、九三四	一・七	一・七
二〇三、四一七	一・七	一・七
一七七、六一五	一・七	一・七
八五、七二八	一・六	一・六
一六、〇一五	一・六	一・六
一五〇、六二四	一・六	一・六
四二、四三二	一・六	一・六
一六、八四〇	一・六	一・六
四三、九九二	一・六	一・六

●輸出入貨物品別表(大藏省發行の大正五年四月外國貿易  
月表中鐵及鋼に關するもの左表の如し)

第一 輸出貨物品別表

内 國 產 品	大正五年五月			大正五年累計			大正四年五月累計		
	數	量	價	額(圓)	數	量	價	額(圓)	數
鐵 屑 鐵 鍋 及 鐵 釜	管(斤)	五十四、五九一	九七、六九一	一、六二三、〇七六	三、六〇、五七五	二四九、三六〇	二五、八一四	一〇五、〇〇六	
鐵 人 船 同	鐵 及 故 鐵 鎗	三九、三六一	二一、〇七六	三、三七、七六六	二一、二九三	一、五三、五七〇	四、八八七、六九	一九、八五八	
機械同部分品及附屬品	製 品	七〇三	一	一	三、五〇〇	二、八五〇、一七二	一	九七三、三五三	
石炭 コー クス	車(輛)	六三、六〇七	三、五〇〇	九一、四三三	二、五五〇	八三、三九八	三七〇、〇〇〇	一七、三五三	
(其 他)	船 (汽 船)	二五、六〇七	八、一九七	二七九、〇三〇	一、四六四	一、四六四	八、八六三	一、九〇六、一六六	
石炭 コー クス (曠)	力	一	一	一	一	一	三、〇二九、四〇三	一、七、六九三	
機械同部分品及附屬品	船	三一〇、七四七	一	一	一	一	七、四〇九、九七三	七、〇八六、六九六	
石炭 コー クス (曠)	同	一	一	一	一	一	三、五、三八〇	三、五、三八〇	
石炭 コー クス (曠)	同	一	一	一	一	一	一	一	

第二 輸入貨物別表

外 國 產 品	大正五年五月			大正五年累計			大正四年五月累計		
	數	量	價	額(圓)	數	量	價	額(圓)	數
鐵 鑄(檜)	四六六、〇三五	一六七、一九六	大二、四八九	二九四、〇五〇	四三五、三六六	一四九、六二一	一六六、〇三五	二六七、一九六	四六六、〇三五

外國產品

大正五年五月

大正五年累計

大正四年五月累計

鐵塊及錠鐵		鐵(斤)
鉄	三七、七五〇、〇二八	一、三二八、九二三
フエビロマンガニゼン(斤)	三八、六六八	九九〇一八九五
コスヒーシリコン及シリエン(斤)	三八、六六六	八八九、三五三
他	四四、一六三	一、〇九九、九三三
フエ不可鍛性鐵合金(斤)	四五、九六六	七四五、四二八
ビインゴットブルム(斤)	四五、九六七	一六、〇三七
ケツグ及バンブースチル(斤)	四五、九六七	一八四、八九六
ワイヤロッド(斤)	四、八二四	四五、九六八
條等テーアングル形鐵類(斤)	三六八	三、七八三、六〇八
(金屬を鍍せざる)(斤)	三三、六一八	三、七八三、七二七
(電鍍したる)(斤)	三三、五七五	八九、三三七、七二七
(葉鐵葉鋼其他)(斤)	二九、七六九	七、五五八、〇〇八
(金屬を鍍せざる)(斤)	二九、七六九	一七〇、九三一
(電鍍したる)(斤)	二九、七六九	二六二六、三〇九
板	二九、七六九	二五、六三六
板	二九、七六九	一七〇、九三一
板	二九、七六九	一〇一、九五二
板	二九、七六九	一〇一、九四八
線	二九、七六九	一〇一、九五二
帶	二九、七六九	一〇一、九五二
線	二九、七六九	一〇一、九五二
索	二九、七六九	一〇一、九五二
及	二九、七六九	一〇一、九五二
管	二九、七六九	一〇一、九五二
釘	二九、七六九	一〇一、九五二
屑	二九、七六九	一〇一、九五二
鐵	二九、七六九	一〇一、九五二
及	二九、七六九	一〇一、九五二
故	二九、七六九	一〇一、九五二
鐵(斤)	二九、七六九	一〇一、九五二
類ドツグスピキト	二九、七六九	一〇一、九五二
鐵道建設材料(レール其の他)	二九、七六九	一〇一、九五二
電線支柱同部分品(並)	二九、七六九	一〇一、九五二
架用材料支	二九、七六九	一〇一、九五二

	外國產品	大正五年五月 數量	價額(圓)	大正五年累計 數量	價額(圓)	大正四年五月累計 數量	價額(圓)
家屋橋梁船舡等建設材料	一三〇、六九一	一八、四一九	二、三五一、六三一	一八〇、五一〇	三六八、九七七	三九、四六六	一八七、三〇五
鐵道車輛及部分品	一	二〇、七〇六	五三、六〇六	二一八、八六三	八一、六三	七九〇、〇七	一八七、三〇五
自動車及部分品	一四	二八、九五三	二二八、九六三	一九	一四、三七七	一八四〇、三六六	一八四〇、三六六
自轉車及部分品	一九	二三、三七三	一四、三〇七	一九	一四、三七七	一八四〇、三六六	一八四〇、三六六
汽船(船齡十年以下)	一	一四、三七七	一	一	一	一	一
同(其)他	一	一	一	一	一	一	一
汽罐同部分品及附屬品	一	一	一	一	一	一	一
フューエルエコノマイザー(斤)	一	一	一	一	一	一	一
鐵道機關車同炭水車	一	一	一	一	一	一	一
蒸氣機關及スチームタービン	一	一	一	一	一	一	一
瓦斯石油熱氣機關	一	一	一	一	一	一	一
瓦斯石油熱氣機關 (オートタービン及ベルトン水車)	一	一	一	一	一	一	一
發電機電動機類	一五、三七六	一五、〇七三	二四八、五三〇	一六三、七八四	二五、二〇五	二八、七〇〇	一〇三、六九一
縫衣機	一三、一九〇	一九、八七三	二二〇、〇三八	二一、〇三八	二二、〇三八	二六四、七五三	三九、六八八
金屬工及木工機械	一四七〇、四〇〇	一五、二三三	二一六、〇〇一	二一六、〇〇一	二一六、〇〇一	二七三、五九九	一七五、〇八七
紡績	一四二五、一九三	一三、一九一	二一八、〇〇六	二一八、〇〇六	二一八、〇〇六	二三六、一六三	二三九、一三〇三
石炭コークス(コークス(曠))	一四八、〇四九	一四、九三〇、八三	一四、九三〇、八三	一四、九三〇、八三	一四、九三〇、八三	一四、九三〇、八三	一四、九三〇、八三

●大正五年四月中本邦重要鐵山

及炭坑產額表(農商務省鑛山局調)

鐵の產出狀況

(\*五年三月十六日より  
四月十五日に至る期間)

鑛山名 所在地

大正五年四月 大正四年四月

九、一四一、六二〇

五、六三五、〇〇〇

釜石 岩手 鋼銑

五三、九八四  
四九四、三四七  
八七、八三六

一〇、四四五、三五

五、四四七、九〇〇

仙人 同 鋼銑

三七、三三五

一〇、〇七三、八四〇

三四、三〇七、八一〇

栗木 同 鋼銑

五七、九三三

八、三三一、六四九

七、七九四、八八〇

輪西 膽振 銑

六八、三〇一

四八二、五九四  
三七、七七七

六、三五三、八七四

石炭の產出狀況

鑛山名 所在地

大正五年四月 大正四年四月

九、五六、三三三

三、八七〇、三三〇

夕張 石狩

二五、五七四、九九二  
三三、三九、九三八

九、三六、三七六

五、六八七、三五〇

眞谷地 同

二一、〇一三、四〇

三三、五七二、五三三

五、六三三、七三六

新空 夏張

二九、三三、七三三

三五、〇四三、七三六

四、一七一、〇七四

幾春 別内

一〇、八〇四、九三〇  
二八、二九、九三六

九、八七三、三五三

五、三七三、五五〇

幌内 別

一〇、八九三、九七七

云、六六四、一二三

三、六〇六、三一〇

奔別

一一、八五九、一二〇

八、七六三、四八五

二三、三八、〇八〇

大夕張

二一、〇九〇、八五五

一〇、八六六、三〇六

一〇、〇四九、九〇〇

大美三

三五、八二、三二六

三、四六三、四四二

四〇、二一五、四六〇

入山

七三、〇五、三〇五

三、七五七、七〇一

三、七五六、九六六

小野田

三〇、三六八、〇〇〇

二一、一〇八、六四〇

二一、三九一、四四〇

内城	福島	好間	隅田川	平炭礦	茨城無煙	茨城	山口無煙	茨城	山口	茨城	長崎	福岡
福島												

六三、八七〇、三三〇	五、六三五、〇〇〇	五、四四七、九〇〇	三四、三〇七、八一〇	七、七九四、八八〇	六、三五三、八七四	五、一四一、〇七五	五、六一九、二九五	五、六〇八、〇三四	六、一八八、五〇三	八、二七〇、三〇五	九、三六、三七六	九、三六一、二九五
九、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	五、四四五、三五	四、三〇五、七八一	七、七九四、八八〇	六、三五三、八七四	四、一七一、〇七四	四、一七一、〇七四	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、五七三、五五〇	三、五七三、五五〇	三、五七三、五五〇
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三
四、一四一、六二〇	五、四四七、九〇〇	四、一四一、六二〇	三、五七三、七三六	四、一七一、〇七四	三、六〇六、三一〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	三、六〇九、七〇〇	二八、二九、一二〇	二八、二九、一二〇	二九、三三、七三三	二九、三三、七三三

